

公益財団法人不老会会員の皆様へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	肘関節尺側側副靭帯と前腕回内筋群の構造的及び機能的関係の検証
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学医学部 医学部長 笠井謙次
研究責任者	(所属) 解剖学講座 (職名) 講師 (氏名) 大塚俊
研究の対象となる方	研究実施承認日から 2027 年 3 月 31 日までに医学教育に使用される御献体
研究期間	研究実施承認日 ~ 2028 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>本研究ではご献体を対象として浅指屈筋の起始部の位置や、各指へと接続する筋線維の分類、腱線維の走行方向、尺側側副靭帯へと付着する面積などを調査します。これにより、内側肘関節の安定性に対する浅指屈筋の機能的な役割について検討することを目的とします。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>ご献体を対象に前腕回内筋群の丁寧な解剖を行い、各筋の起始部を記録します。また、浅指屈筋の各指の腱へと接続する筋線維を解析し、その筋腹の厚さをデジタルノギスおよび超音波装置を用いて測定します。各筋の起始部の写真を撮影し、画像処理ソフトを用いて骨や関節包、靭帯との付着の構造を定量的に評価します。筋や腱の一部を取得して伸張試験を行い、硬さを評価します。</p> <p>得られたデータをもとに、左右差、部位差、個体差について、解析します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	<p>試料：ご献体の上肢の筋および腱組織</p> <p>情報：年齢・性別・献体登録時の情報</p>
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当

試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028年2月29日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 解剖学講座 担当者：講師 大塚俊 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 12256)